

①日本小児内分泌学会の「ビタミンD欠乏性くる病・低カルシウム血症の診断の手引き」には、診断基準（血清25OHD低値）として下記が記載されています。

・20ng/mL以下 ・15ng/mL以下であればより確実

②「ビタミンD不足・欠乏の判定指針（策定：厚生労働省難治性疾患克服研究事業ホルモン受容機構異常に関する調査研究班、日本骨代謝学会、日本内分泌学会）」において、次の数値が示されています。

・ビタミンD充足状態：30.0ng/mL以上
・ビタミンD不足：20.0ng/mL以上 30.0ng/mL未満
・ビタミンD欠乏：20.0ng/mL未満